

健康診断のごあんない

紙商健保では毎年40歳以上の方に、とっておトクに健康診断を受けられる『受診券』を発行しています。

(同封の『特定健康診査受診券』(セット券)がそれです)

この『受診券』を使って健診を受けると、およそ **9,000円相当** の健診が **無料** で受けられます (*下記注意事項参照)。

費用は健保組合が負担しますので、みなさまのご負担はありません。

予約方法は、次の2パターンです。

- ① 同封の『令和5年度特定健診実施機関<①の予約方法で使える一覧>』の中から健診機関を選び、電話で直接予約する。
- ② 上記以外の任意の医療機関(かかりつけ医、近隣の病院など)で、『受診券』が使用できるかどうかを確認して予約する。

<注意事項>


- ① の方法では、『受診券』を使えば自己負担はありません。
 - ② の場合のみ、『受診券』に加え自己負担が1,000円ほどかかる場合がありますので、予約の際に確認してください。
- いずれも健診当日は、この『受診券』と保険証を忘れずにお持ちください。

受診券の有効期限

2024年2月29日(木)まで

また、上記①の予約方法で受診される際に、『特定健診実施機関』一覧の中の『★保健指導』欄に○がついている機関で受けていただくと、ひょっとしたらメタボの疑いがあるかも？という結果が出たとき、健診当日に保健師などのプロからあなたの日頃の生活習慣に関するアドバイス(保健指導といいます)が受けられます。こちらもちろん無料です。

もし健診当日、保健指導を受けませんか？と言われたら、ぜひ受けてみてください。

- * 他府県の特典健診実施機関は紙商健保のHP(健康づくり編→特定健康診査→実施施設検索)またはこちらから ⇒ 

契約タイプAが上記①、契約タイプBが上記②に該当します。

- * この受診券で受けられる健診項目は16~17項目ですが、より項目の多い健診(生活習慣病健診)をご希望の場合は裏面の詳細をご覧ください。

家族の方が受けられる健診について

家族が受けられる健診は、「特定健診」または「生活習慣病健診」のどちらかを選択いただけます。

健診の補助は年に1回(4月1日～翌年3月31日の間)です。

健診を2回受診された場合は、2回目の健診で発生した補助金額をご返納いただきますのでご注意ください。

	特定健診	生活習慣病健診
申込方法	表面 ①～② のどちらか	紙商健保のHPを参照 (注2)
健診費用総額	9,000円	15,000円～ (注3)
受診者の負担	なし (注1)	健診費用総額から9,000円を引いた残金
健保からの補助金	同封の受診券(9,000円相当)	上限 9,000円(受診券は使えません)
規定健診項目 (注4)	診察(質問票による問診含む) 身体測定 身長, 体重, 腹囲, BMI 血圧測定 尿検査(糖・蛋白) 血液検査(7項目) GOT, GPT, γ -GTP HDL, LDL, 中性脂肪 空腹時血糖 または HbA1c	診察(質問票による問診含む) 身体測定 身長, 体重, 腹囲, BMI 視力検査, 聴力検査 血圧測定, 心電図検査 胸部X線検査, 胃部X線検査 尿検査(糖・蛋白・潜血) 便潜血検査(2回法) 血液検査(24項目) GOT, GPT, γ -GTP, 総蛋白, アルブミン A/G比, LDH, AL-P, アミラーゼ, クレアチニン 尿酸, HbA1c, 空腹時血糖, HDL, LDL 中性脂肪, 赤血球数, 白血球数 ヘモグロビン, ヘマトクリット, 血小板数 MCV, MCH, MCHC
オプションがん検診 (注5)	乳がん検診	2,000円 補助
	子宮がん検診	1,000円 補助
	腫瘍マーカー検査	

注1 : ①の予約方法で受診した場合です。

②の予約方法は自己負担が1,000円ほどかかる場合がありますので確認してください。

注2 : 詳しくは紙商健保のHP(健康づくり編 → 健康診断)、または「けんぽだよりNo.62」をご覧ください。

注3 : 健診機関によって料金の総額が異なりますので、各自で確認してください。

注4 : 表中の項目以外に、医師が必要と判断した場合に追加項目が発生することがあります。

注5 : オプションがん検診は希望者が対象です。

特定健診・生活習慣病健診と同時に別にも受けても補助金を支給します。

受診方法は紙商健保のHP(健康づくり編 → 健康診断)をご覧ください。

* オプションがん検診以外の項目に未受診があった場合、補助が受けられなくなることがありますので必ず全項目を受診してください。